

Jアラート・Em-Netへの対応について (対応確認のお願い)

平成29年10月
国土交通省
大臣官房 危機管理室

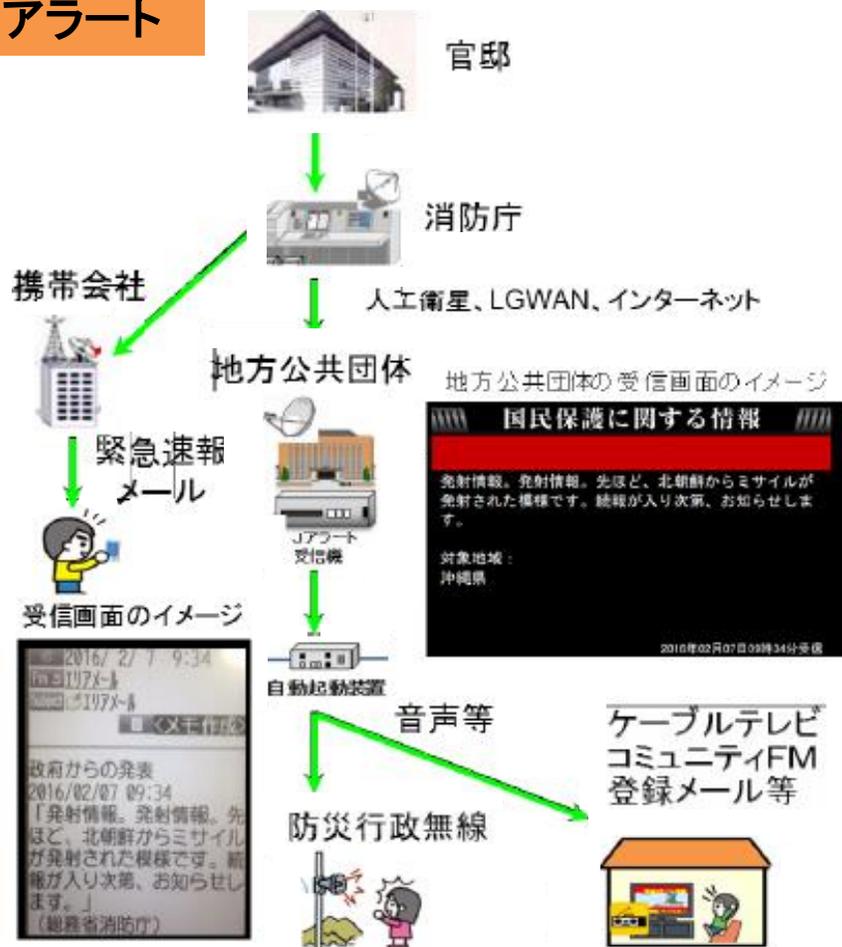
Jアラート・Em-Netについて

●内閣官房において、北朝鮮の弾道ミサイルが日本の領域(領海・領土)に飛来する可能性がある場合に、発射情報等を、Jアラート(全国瞬時警報システム)を活用し、市町村の防災行政無線や緊急速報メール等により、関係のある地域の住民に直接、音声等で情報伝達。(Jアラートは特定の地域ブロックを対象に情報伝達)

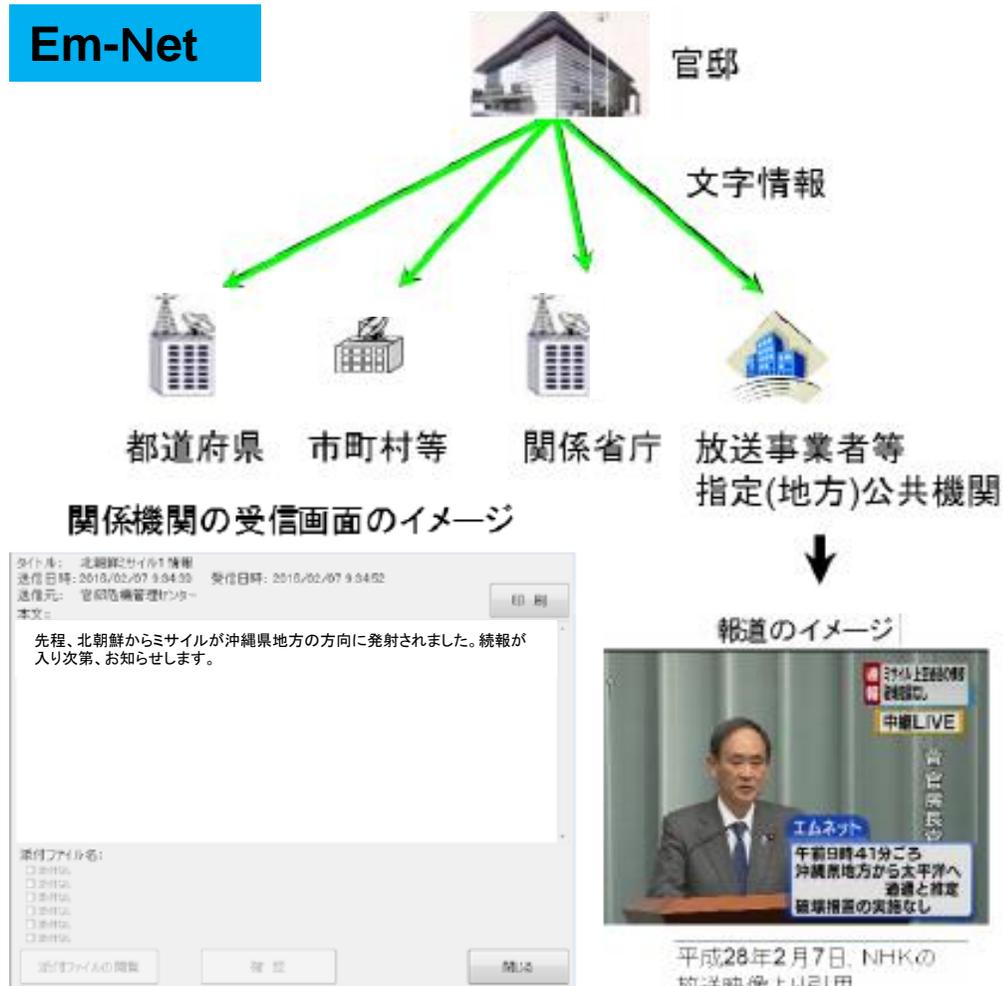
●併せて、全国の地方公共団体等の関係機関にはEm-Netにより緊急情報を文字情報で伝達。

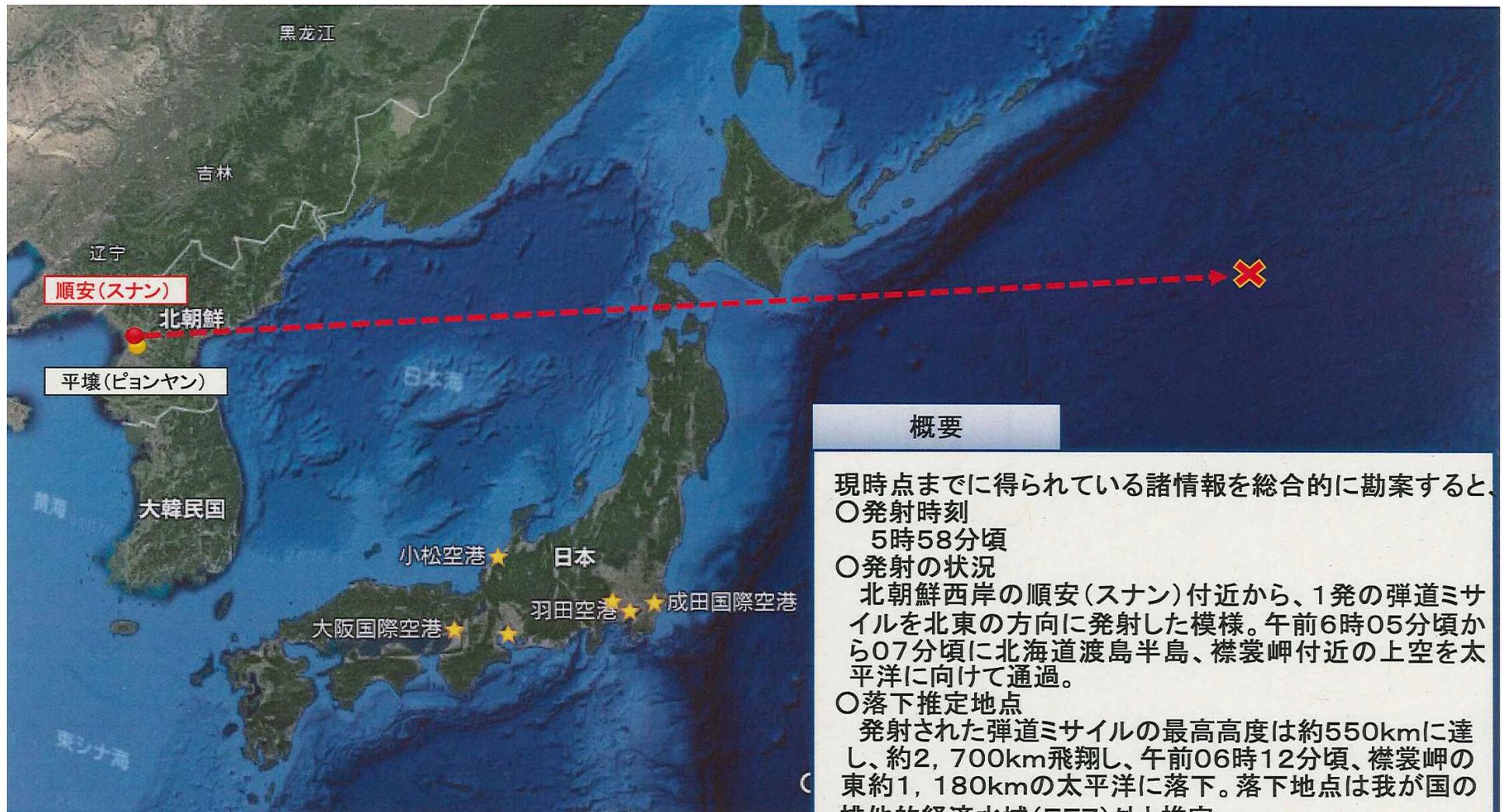
※ ミサイル情報では平成24年12月12日、平成28年2月7日、平成29年8月29日、平成29年9月15日の長距離弾道ミサイル発射の際に実際に活用された。

Jアラート



Em-Net





概要

- 現時点までに得られている諸情報を総合的に勘案すると、
- 発射時刻
5時58分頃
 - 発射の状況
北朝鮮西岸の順安(スナン)付近から、1発の弾道ミサイルを北東の方向に発射した模様。午前6時05分頃から07分頃に北海道渡島半島、襟裳岬付近の上空を太平洋に向けて通過。
 - 落下推定地点
発射された弾道ミサイルの最高高度は約550kmに達し、約2,700km飛翔し、午前06時12分頃、襟裳岬の東約1,180kmの太平洋に落下。落下地点は我が国の排他的経済水域(EEZ)外と推定。
 - 弾種
詳細については分析中

【事案の概要】

- 8月29日(火)北朝鮮西岸から北東に向かってミサイルが5時58分頃、発射されたことを確認。
- ミサイルは3つに分離し、3つとも6時12分頃、襟裳岬の東、約1,180kmの太平洋に落下したものと推定。

Jアラート

Jアラート送信地域: 北海道、東北6県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、長野県

6:02 「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。頑丈な建物や地下に避難して下さい。」

6:14 「ミサイル通過。ミサイル通過。先程、この地域の上空をミサイルが通過した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡して下さい。」

Em-Net

6:02 「05時58分頃、北朝鮮西岸からミサイルが東北地方の方向に発射された模様です。頑丈な建物や地下に避難して下さい。続報が入り次第、お知らせします。」

6:16 「先程北朝鮮から発射されたミサイルは、6時6分頃、北海道地方から太平洋へ通過した模様です。なお破壊措置の実施はなし。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察、消防又は海上保安庁に連絡して下さい。続報が入り次第、お知らせします。」

6:29 「8月29日(火)北朝鮮西岸から北東に向かってミサイルが05時58分頃、発射されたことを確認した。ミサイルは3つに分離し、3つとも06時12分頃、襟裳岬東方の東、約1,180kmの太平洋に落下したものと推定される。破壊措置の実施は無し。」

7:03 「ミサイルが北海道地方から太平洋に通過した時刻について、06時06分頃とお知らせしましたが、精査の結果06時07分頃に修正いたします。」



概要

現時点までに得られている諸情報を総合的に勘案すると、

- 発射時刻
6時57分頃
- 発射の状況
北朝鮮西岸の順安(スナン)付近から、1発の弾道ミサイルを東北東方向に発射した模様。午前7時04分頃から06分頃に渡島半島付近及び襟裳岬付近の上空を約700~800kmの高度で太平洋に向けて通過。
- 落下推定地点
発射された弾道ミサイルの最高高度は約800kmに達し、約3,700km飛行し、午前07時16分頃、襟裳岬の東約2,200kmの太平洋上に落下。落下地点は我が国の排他的経済水域(EEZ)外と推定。
- 弾種
詳細は分析中(飛行距離等を踏まえれば、本年8月29日に発射された中距離弾道ミサイルであった可能性)。

【事案の概要】

- 9月15日(金)6時57分頃、北朝鮮西岸から東に向け1発の飛翔体が発射されたことを確認。
- 渡島半島付近及び襟裳岬付近の上空を通過し、7時16分頃、襟裳岬の東約2,200kmの太平洋上に落下したものと推定。

Jアラート

Jアラート送信地域: 北海道、東北6県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、長野県

- 7:00 「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。建物の中、又は地下に避難して下さい。」
- 7:07 「ミサイル通過。ミサイル通過。先程のミサイルは、北海道地方から太平洋へ通過した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡して下さい。」

Em-Net

- 7:01 「06時57分頃、北朝鮮西岸からミサイルが東北地方の方向に発射された模様です。建物の中又は地下に避難して下さい。続報が入り次第、お知らせします。」
- 7:08 「先程北朝鮮から発射されたミサイルは、07時06分頃、北海道地方から太平洋へ通過した模様です。なおミサイルの破壊措置の実施は無し。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察、消防又は海上保安庁に連絡して下さい。続報が入り次第、お知らせします。」
- 7:25 「9月15日(金)06時57分頃、北朝鮮西岸から東に向け1発の飛翔体が発射され、07時04分頃、我が国の領域に侵入し、07時06分頃、領域を退去、07時16分頃、襟裳岬の東約2000kmに着水。」
- 10:12 「7時25分に送信したエムネットにおいて、「07時04分頃、我が国の領域に侵入し、07時06分頃、領域を退去、07時16分頃、襟裳岬の東約2000kmに着水」とお知らせしましたが、「07時04分頃から07時06分頃に北海道地方上空を太平洋に向けて通過、07時16分頃、襟裳岬の東約2200kmに落下」と修正いたします」

(1) 日本の領土・領海に落下する可能性がある と判断した場合

①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。建物の中、又は地下に避難して下さい。



②直ちに避難することの呼びかけ

直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。



③落下場所等についての情報(日本の領土・領海に落下)

ミサイル落下。ミサイル落下。ミサイルが●●地方に落下した可能性があります。続報を伝達しますので、引き続き屋内に避難して下さい。

(2) 日本の領土・領海の上空を通過した場合

①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。建物の中、又は地下に避難して下さい。



②ミサイル通過情報

ミサイル通過。ミサイル通過。先程のミサイルは、●●地方から●●へ通過した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡して下さい。

(3) 日本の領海外の海域に落下した場合

①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。建物の中、又は地下に避難して下さい。



②落下場所等についての情報(日本の領海外の海域に落下)

先程のミサイルは、●●海に落下した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡して下さい。

「北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合における全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報伝達に関するQ&A」以下抜粋

Q. 弾道ミサイルの情報が伝達されたとき、自動車の車内にいる場合はどうすればよいですか。

A. 車は燃料のガソリンなどに引火するおそれがあります。車を止めて頑丈な建物や地下（地下街、地下駅舎などの地下施設）に避難してください。周囲に避難できる頑丈な建物や地下施設がない場合、車から離れて地面に伏せ、頭部を守ってください。

Q. 車から出ると危険な場合はどうしたらよいですか。

A. 高速道路を通行している時など、車から出ると危険な場合には、車を安全な場所に止め、車内で姿勢を低くして、行政からの指示があるまで待機してください。